

平野 傑 Tsuyoshi HIRANO. 展覧会のお知らせ



画家・アーティストの平野 傑 Tsuyoshi HIRANOが、展覧会を開催します。
今回のテーマは「10% de Mémoire -10%の記憶-」。
平野の世界 <hiranoworld> を、是非、ご覧くださいませ。お待ちしております。

“10% de Mémoire” 「10%の記憶」

2023.1.21 sat - 1.29 sun

水犀 mizusai

〒111-0055 東京都台東区三筋 1-6-2 小林ビル 3F

TEL: 03 5846 9118 www.mizusai.jp

都営大江戸線 新御徒町駅 A4 出口徒歩 8 分

都営浅草線 蔵前駅 A1 出口徒歩 8 分 / JR 浅草橋駅 西口徒歩 12 分

お問い合わせ先：株式会社レガート 担当/外村 薫

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-23-1-645 Tel/Fax: 03-6276-7223 Mobile: 090-4729-6004

Mail: tomura@legato-co.com website: <https://www.legato-co.com>

“10% de Mémoire” 「10%の記憶」

私の中にはたくさんの記憶があり、その、それぞれのことからの思い出や、衝撃や、心温まる感情が、少しずつ、たぶん10%ずつくらい記憶が重なり合い、100%を目指しているように思う。

幼少の頃から、空想することによって現実から離れていく感覚を大切にしてきたのかもしれないが、それは何故か？ 今思い出せる10%ほどの記憶を辿ると、自分の中の答えがゆっくりと見えてくる。

いつもどこかに抜け道を探して、そちらへ行きたい、とか、あちらからこちらに迎え入れたい、とか、そんな感覚があった。

ブラックホールの向こう側は、ホワイトホールが存在し、無限ループの記号のような新芽の形をした世界がある。∞ そのどこかへいつも向かっていれば、いつか行きたいところへ行けて、成りたい人になれる。

そんな甘えた子供が、今や大きな大人になり、その抜け道へ続く穴を見つけた。見つけてしまったから、その場所と向かい合い、その中にある点を通らなくてはならない。そんな気がする。

無数の、個、である点が重なり合い、それが線となり、やがてまた線が重なり合い、面として構築されていく様は、深くさみしい。その先には、きっと心地良い空間が存在することを知りながら、私は毎日、震えている。

それでも心臓の鼓動が聞こえて、まだ温かい体を感じると、私は生きる喜びを思い出し、また10%の記憶を心に刻むことができる。私の中には真実がある。

HIRANO.



平野 傑 Tsuyoshi HIRANO.

1968年 大阪生まれ。

フランスの文化に影響され、1992年に渡仏。1995年にフランスを代表するル・モンド紙に大々的に挿絵が掲載される。これを機にCartierをはじめ、CELINE、ISSEY MIYAKEなどの様々なハイブランドとのコラボレーションで作品を提供し、一躍注目される。

その後、自身の作品制作を精力的に行い、個展や展覧会を開催。

「Tsuyoshi HIRANO.」という独自の世界観を確立する。

彼がしなやかに醸し出す雰囲気のあるライブペイントイベントも好評を博し、全国各地で行っている。

現在、東京、パリ、ニューヨークを拠点にグローバルに活躍中。

Website: <https://www.hiranoworld.com>